

内分泌・代謝学共同利用・共同研究拠点セミナー

データサイエンスで挑む 腸内細菌叢エコシステムの理解

講師

青木 亮 先生

江崎グリコ株式会社 基礎研究室研究員

2005年 北海道大学大学院農学研究科修了

2005年～2024年 グリコ乳業株式会社(現 江崎グリコ株式会社)入社 現在に至る

2015年～2020年 慶応義塾大学医学部 共同研究員

2020年～2024年 理化学研究所生命医科学研究センター 客員研究員

腸内細菌は宿主の健康状態に大きく関わっており、そのエコシステムを理解することが人々の健康に寄与すると期待されています。一般に、腸内細菌は千種類・百兆個が腸内に存在し、メタゲノム遺伝子は数十万・数百万とも言われています。さらに、腸内細菌は個人差がきわめて大きく、かつ、食事や生活習慣・服薬により日々ダイナミックに変化しています。これらのことから、腸内細菌のデータ解析・解釈には困難が伴うことが多々あります。今回は、いくつかの臨床研究・コホート研究での実際のデータ解析事例についてご紹介することで、色々なデータサイエンス手法を使って腸内細菌エコシステムに迫る様子を、感じていただければと思います。みなさまの日々の腸活のお役にもたてるかもしれません？

2024年

8月5日

14:00 - 15:00

生体調節研究所1F 会議室

お問い合わせ

粘膜エコシステム制御分野
内線 (8832)